平成30年度　　品川区立品川児童学園分室　＜児童発達支援＞　保護者等からの事業所評価の集計結果　在籍38名中26名提出　　68．4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	0	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	1	0	1	0	・先生が3人から2人になり、以前と比較すると手薄な感じがあります。一時的なものなのか2人体制が続くのか知りたい。 ・専門性がどの程度あるのかは不明	10人以下のグループでの職員3人体制は継続していますが、出席児童数が少ない時に、職員が3名で対応する事で児童に依存的な行動が予測される場合、意図的に2名体制としています。今後は事前にアナウンスします。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	5	0	4	0	・仮施設で古い建物の為バリアフリーは難しくなっているが、特に困っていない。	建て替え工事の為、現在の1階のフロアを区から仮施設として貸与されているため、31年9月末まで当所にて事業継続します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	0	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子ども と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	3	0	0	0	・一緒に参加している子と困りごとは違うと思うので、計画も「みんな共通の」になっているるのではと思う。	支援計画は全て個別の内容でお子さん独自の物を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」（本人支援及び移行支援）」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	2	0	2	0	・児童に対する「個別支援計画書」を作成・説明していただいている。 ・時間内の支援は満足しているが、子どもの様子から家庭でどのようにすべきかアドバイスを貰えると嬉しい。また、毎回記入している連絡票に相談を記入しても答えがこないのは少し残念。	新年度は児童発達支援終了後に職員と保護者がお話しする時間をなるべく確保できるような職員体制に取り組みます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	1	0	1	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	25	0	0	0	1	・たまに続いている時がある。	同じプログラムであっても「ねらい」や「課題」を高くする内容となっています。サーキット・赤白返し等々意識的に継続しています。ご理解願います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	12	5	6	・そもそも保育園に通園しているので必要ない。そのような支援施設と聞いている。 ・交流事業はない。 ・月2階1時間のプログラムであり、不要と思う。（別途、保育園に毎日通っている。） ・	当事業所の事業内容は月に2日または月に4日の1時間プログラムである特徴から、所属園等との連携は職員サイドにて実施しているところです。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	0	0	0	0	・分室の先生からは丁寧な説明がされたので 「はい」。役所・相談室ではこの支援を受けるために「通所受給者証」をとることと説明されたが、実際に通うことが決まり申請を出してから「障害児受給者証」が発行され、とてもそれを今でも悔やんでいる。この子に障害児の名前をつけてしまったことに心が病まない日はない。初めから障害児と言われたら申請はしなかったように思う。たとえ、支援内容が良かったとしても。	区の子ども発達相談室にこの内容を伝え、相談室からの移行のご紹介の際により詳細のご説明ができるよう連携してまいります。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	24	2	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	8	7	4	0	・特性や褒め方、こんな時どうしたら良いかなどの話はあまりしていない気がする。 ・ペアトレーニングを希望する。 ・もう少し、先生と保護者とのかかわりがあっても良いと思う。就学に向けて、たくさん連携していきたい。（支援員の助言でグループ療育にしか参加していないが、もっと家庭でもできるような支援があるのではないかと不安。）	保護者間交流については、どのように行っていく事が当事業所の運営内容になじむのかを検討してまいります。 また、新年度は、グループ療育後に職員が保護者とお話しする時間を多く取れるよう、職員配置を再検討いたしました。 保護者支援の一環として実施しておりますプログラム解説や、フィードバックをより充実させ、お子さんの成長を共有するグループ活動を実施してまいります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	5	1	1	0	・保育園とも連携が取れている。 ・フィードバックが非常に充実していてありがたい。よく見ていただいていると思う。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2	2	0	0	・もう少し助言を頂ける機会があれば良い。 ・面談はあるが、もっと助言を得る機会が欲しい。（月1など）	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	14	3	6	・もう少し同じグループの保護者同士の交流の時間があるとありがたい。 ・月4回の事業の為、父母会は構成されていない。 ・月2回各1時間のプログラムのため、父母会はなじま胃と考える。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	4	0	2	0	・保育園との連携をお願いした際も、とても迅速に対応いただいた。保護者の希望に応えようとする想いはとても感心できる。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3	0	4	0		
	⑱	定期的に、会報やホームページで等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	3	10	6	4	・事業所独自のホームページがあると内容がわかり易いように思う。 ・HPはない。	
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	22	2	0	2	0		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、歯性を想定した訓練等が実施されているか	10	3	1	11	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助、その他必要な訓練が行われているか	5	2	3	15	1	・先生は訓練をしていると思うが子ども利用中に訓練はない。	現行の運営方法（1時間プログラム）の中で避難訓練に取り組むことは難しい点が多く、職員サイドでの避難誘導訓練を重ねることで非常時対策としております。今後、運営内容検討の際にあらためてこの点について検討協議してまいります。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	22	4	0	0	0	・いつも遊びが工夫されていて毎回とても楽しみにしている。いつもありがとうございます。 ・初期より嫌がらずにすんなり来るようになった。 ・子どもが楽しく通えるように考えてくださっているので、毎週楽しく通所できている。 ・日によって異なる。	同じ学年のグループでも、グループを構成するお子さん一人ひとりの特性を考えながら、プログラム作りを研究しております。今後もお子さんが楽しんで参加できるグループ課題を提供してまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	24	2	0	0	0	・もう少し頻度が高いとありがたい。（週1～2） ・子どもの事をよく理解していただき支援してもらっている。通所前に困っていたことが無くなり、感謝している。 ・満足しているが、もう少し子どもの変化（重ねるごとにどう様子が変わったか、どんな表情だったかモニターでは分かりにくい部分）を知りたいので、大変かと思うがフィードバックをより丁寧にお願いしたい。 ・全体的にとても満足。	フィードバックについてのご意見をいただきました。グループ時間内のフィードバックは時間が限られており、個別のお話しができにくい事情もございます。グループ以外の日程でも個別の面談はできます。是非担当までお問い合わせください。グループの実施頻度につきましては、ご利用希望者の増加に伴い、現状では回数増が難しい状況です。